

受付 番号	種 目 番 号	連 絡 先	委託担当	担当者名	堀 誠 剛
	320 各種調査企画		政策局政策部政策課	電 話	045-671-2010

## 設 計 書

- 1 委 託 名 「こどもログハウスのある公園」の活用方針策定業務委託
- 2 履 行 場 所 横浜市内、その他委託者が指定する場所
- 3 履行期間  期間 契約締結日 から 令和6年11月29日 まで  
又は期限  期限
- 4 契約区分  確定契約  概算契約
- 5 その他特約事項 なし
- 6 現 場 説 明  不要  
 要 ( 月 日 時 分 場所 )
- 7 委 託 概 要
- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| 1. 本調査の全体設計・業務打ち合わせ等    | 1 式 |
| 2. プロジェクトの資料作成          | 1 式 |
| 3. こどもログハウス利用者アンケート調査   | 1 式 |
| 4. 活用方針骨子の検討・作成         | 1 式 |
| 5. 活用方針のとりまとめ、内容検討・資料作成 | 1 式 |

8 部 分 払

す る ( 回以内)

しない

部 分 払 の 基 準

業 務 内 容	履 行 予定月	数 量	単 位	単 価	金 額

※単価及び金額は消費税及び地方消費税相当額を含まない金額

※概算数量の場合は、数量及び金額を（ ）で囲む。

<p style="text-align: center; margin: 0;">委 託 代 金 額</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">¥ _____</p>
<p style="margin: 0;">内 訳      業 務 価 格</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">¥ _____</p>
<p style="margin: 0; text-align: center;">消費税及び地方消費税相当額</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">¥ _____</p>

## 内 訳 書

名 称	形状寸法等	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
全体設計 業務打ち合わせ等		1	式			
プロジェクト資料 作成		1	式			
アンケート調査		1	式			
活用方針骨子の検 討・作成		1	式			
活用方針のとりま とめ、内容検討・資 料作成		1	式			
小計						
(業務価格 計)						
消費税及び地方消 費税相当額						
委託代金額						

※ 概算数量の場合は、数量及び金額を（ ）で囲む

# 仕様書

## 1 業務名称

「こどもログハウスのある公園」の活用方針策定業務委託

## 2 履行期間

契約締結日から令和6年11月29日まで

## 3 履行場所

横浜市内、その他委託者が指定する場所

## 4 業務目的

本市では、令和4年に策定した「横浜市中期計画 2022～2025」中に記載された共にめざす都市像「明日をひらく都市」、基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向け施策を展開している。

昨年度実施した「令和5年度こどもログハウスの施策検討に係る事業企画に向けた作業等委託」では、放課後施策の更なる推進及び屋内の親子の居場所の提供を目指し、市内18か所(各区1か所ずつ)に設置しているこどもログハウスの今後の活用を検討するための基礎データ、他都市の先行事例の収集・整理を行った。その結果、「こどもログハウス」単体ではなく「こどもログハウスのある公園」として、活用の範囲を広げていくことの方角性を見出した。

これらを踏まえ、デザイン思考(※)に基づく、事業実装プロセスに必要な要素等を、施策及びこどもログハウスの運用に活かすため、「こどもログハウスのある公園」の活用方針(以下、活用方針という)を策定する。

※ユーザーが抱えるニーズを起点に、アイデアやプロダクト(成果物)制作、効果検証などを行いながら課題解決に取り組む思考様式・プロセスを指し、ユーザー視点から本質的な課題を抽出し、解決を目指す。

## 5 業務概要

(1) こどもログハウスのある公園活用検討プロジェクト(以下、プロジェクトとする)に使用する資料作成支援及びその内容検討のために必要な「こどもログハウス利用者アンケート調査

ア 開催回数: 5回(月1回程度の開催を想定(委託者との協議により、回数は変更の可能性あり)

イ 会議時間: 約1時間(超過の可能性あり)

ウ 会議の内容: 活用方針策定に向けた意見交換、今後のスケジュール確認等

エ こどもログハウス利用者アンケート調査

(ア) 業務内容: アンケート調査方法の検討、調査票案の作成、実査、集計、結果報告資料作成

(イ) 調査対象: 横浜市内の公園の中に立地しているログハウス2館の利用者それぞれ100名程度(対象のログハウスは委託者との協議により設定する)

(ウ) 調査方法: Web 又は紙

(エ) 調査時期・期間：令和6年6月の約1か月間

## (2) 活用方針の作成業務

活用方針を作成するにあたり、記載内容のとりまとめ、レイアウト構成等を行う。内容については、「4 業務目的」、「令和5年度子どもログハウスの施策検討に向けた利用実態調査委託」、プロジェクトで意見のあった内容を取り入れて行う他、委託者との協議により決定する。また、活用方針策定後、電子データで納品する。

### 【業務の流れ】

- ① 活用方針の骨子の検討・作成
- ② ニーズを踏まえた活用方針のとりまとめ、内容検討・資料作成  
…既存データ（統計情報・アンケート集計結果等）の収集・整理、関係法令・計画の整理、体系整理、活用方策（具体的な事業）案の検討

## 6 業務スケジュール（予定）

令和6年6月 契約締結、打合せ、プロジェクト、利用者アンケート実施  
7月 プロジェクト、活用方針（たたき台）作成作業、利用者アンケート集計  
8月 プロジェクト、活用方針作成作業  
9月 プロジェクト、活用方針作成・修正  
10月 プロジェクト、活用方針案提出  
11月 活用方針最終調整、策定、納品

## 7 納入成果物

(1) 成果物の提出については、次のとおり

- ア 活用方針
- イ その他作成した資料

(2) 上記成果物は、電子データで（PDF 形式または office 形式のファイルを保存した DVD-R 等）2枚納品する。また、ホームページでの公表を前提にした体裁及びデータ容量等に配慮することとする。

(3) 成果物の提出先は、横浜市政策経営局経営戦略課とする。

## 8 適用文書

本業務は、委託者が用意する「横浜市委託契約約款」に基づき実施すること。

## 9 一般事項

- (1) 受託者は、委託者と必要に応じて打ち合わせの頻度を調整する。
- (2) 本業務の進捗状況については、委託者に適宜報告すること。

- (3) 業務の実施に際しては、委託者からの指示に基づき、十分に協議を行うこと。また、委託者は必要に応じて業務内容を変更できることとし、この場合、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。
- (4) 法令、計算の根拠、外部資料及びデータの出典等は全て明確にすること。
- (5) 本業務に関して必要となる備品類等は受託者が用意すること。
- (6) 本業務に関するデータ及び本業務の履行に係る成果物等の所有権は原則として委託者に帰属する。
- (7) 成果物が著作権法（昭和45年法律第48条）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物に係る受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利）を、従前から受託者又は第三者に帰属する著作権を除き、当該著作物の引渡し時に委託者に無償で譲渡するものとする。
- (8) 本業務を履行するに際し、第三者の著作権、特許権、その他権利を使用する場合は、受託者がその使用に関する一切の責任、費用負担を負うものとする。
- (9) 本業務で知りえた情報に対する守秘義務を順守すること。この守秘義務は業務従事後も当該業務に従事していた全ての従事者に順守させること。また、契約期間満了後及び契約解除後においても同様とする。
- (10) 業務内容及びその他必要事項について疑義が生じた際は、委託者と速やかに協議の上対応すること。
- (11) 本説明資料に記載のない事項及び本説明資料に疑義がある場合には、委託者と事前に協議し、その指示に従うこと。